

第51回 日本臨床神経生理学会学術大会

The 51<sup>st</sup> Annual Meeting of the Japanese Society of Clinical Neurophysiology (JSCN)

第58回 日本臨床神経生理学会技術講習会

The 58<sup>th</sup> Japan Clinical Neurophysiological Society Technical Seminar

# 動画作成マニュアル

# PowerPointによる動画作成

---

- ・[共通] 準備物 … P 2
- ・[共通] 講演データの作成について … P 3
  
- 音声付き動画の作成方法
  - ・[Windows共通] マイクの確認方法 … P 4
  - ・[Windows] PowerPoint2019・Office365 … P 6
  - ・[Windows] PowerPoint2013・2016 … P11
  - ・[Windows] PowerPoint2010 … P15
  - ・[Mac] PowerPoint for Mac 2019 … P20

# 事前準備

## 1. 下記いずれかのバージョンのPowerPointを搭載しているPC

- ・Windows : PowerPoint 2010, 2013, 2016, 2019, Office365のいずれか
- ・Mac : PowerPoint for Mac 2019, Office365のどちらか

※PowerPoint for Mac は 2019より前のバージョンは非対応です。

## 2. マイク(音声入力ができる環境) ※音声付きの場合

内蔵マイクでの録音も可能ですが、周囲の音声(ノイズ)も録音されてしまう為、ヘッドセットマイクなど、外付けマイクの使用を推奨します。

# 事前準備

## 3.動画に利用する PowerPoint データをご確認ください

### 《 留意事項 》

#### ■ 特別演題

- ・ご案内済みの発表時間でのご作成をお願いいたします。

#### ■ 一般演題（口演）

- ・スライド枚数：指定なし
- ・発表時間：5分
- ・COI（利益相反）開示スライドを、発表スライドの1枚目に必ず挿入してください。
- ・ご提出前に、必ず演者の先生ご自身でも動画をテスト再生いただき、音声・スライド内動画の再生確認や、記載事項に漏れがないかご確認をお願いいたします。

<音声付き動画の作成方法>

# Windows共通 マイクの確認方法

# マイクの確認方法

「スタート」→「設定」→「システム」→「サウンド」をクリックし、入力デバイスが登録されていることを確認してください。  
また、「マイクのテスト」にて試しに発声し、反応することを確認してください。

The image illustrates the process of checking microphone settings in Windows through four numbered steps:

- ① スタート**: The Windows Start button is highlighted with a red box.
- ② 設定**: The Settings app icon is highlighted with a red box.
- ③ システム**: In the Windows Settings app, the 'System' category is highlighted with a red box. A red arrow points from this box to the 'Sound' option in the left-hand menu.
- ④ サウンド**: The 'Sound' settings page is shown. The 'Sound' option in the left-hand menu is highlighted with a red box. A blue callout box points to it with the text: 「試しに発声し、「マイクのテスト」が反応すればマイクが機能している」. In the main content area, the 'Input' section is highlighted with a red box. A blue callout box points to the dropdown menu with the text: 「プルダウンに表示があれば入力デバイスが登録されている」. The dropdown menu shows 'マイク配列 (Synaptics Audio)'. Below it, the 'マイクのテスト' (Test microphone) section is highlighted with a red box.

<音声付き動画の作成方法>

Windows  
PowerPoint2019・Office365

# I. 音声・スライド切り替えの記録方法

①「スライドショー」タブをひらく

②「スライドショーの記録」をクリック

⑤「記録の開始」をクリックして  
録音を開始する



③「先頭から記録」をクリック



④内臓カメラが有効な場合、子画面でカメラ映像も記録されてしまう為、カメラはOFFにしてください



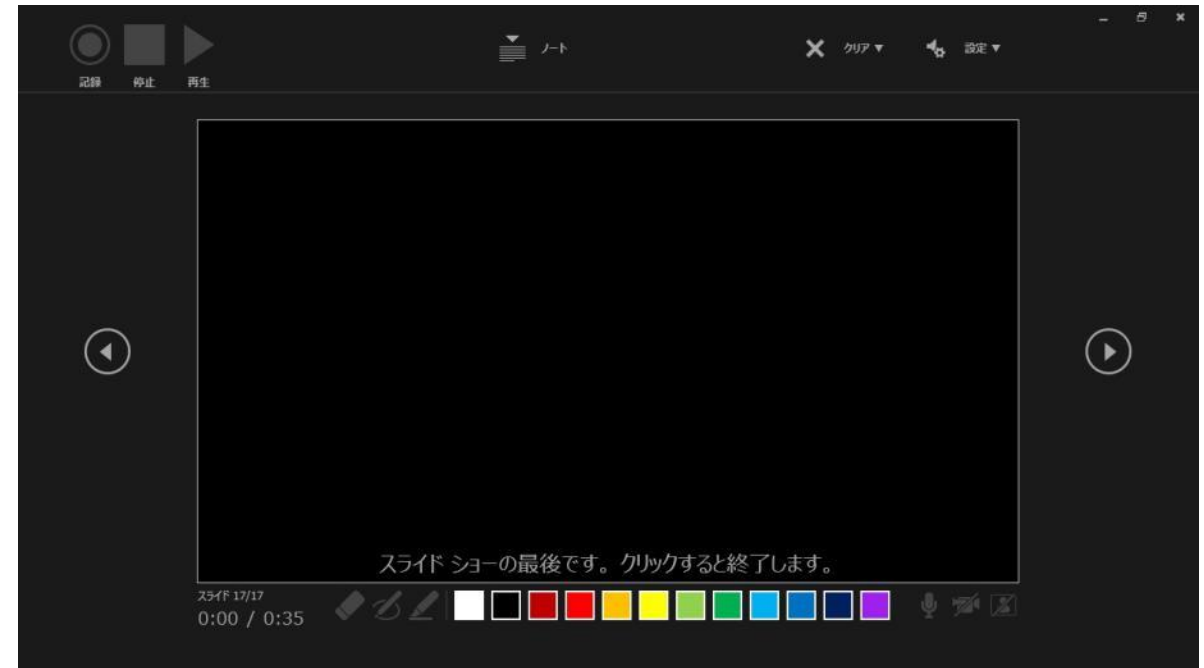
⑥スライドを進めながらマイクに向かってナレーションを録音  
(タイトルスライド、及びスライドの切り替え時、音声途切れてしまうので、スライド表示後、一息おいてから話し始めてください)

⑦下記画面まで進めると自動的に録音が停止し  
スライドをもう1枚進めると編集画面に戻る



「記録の停止」をクリックすると  
そこまでの記録が残る

「記録の一時停止」をクリックすると  
記録が一時停止となる



矢印もしくはスライド上をクリックすると  
次に進む

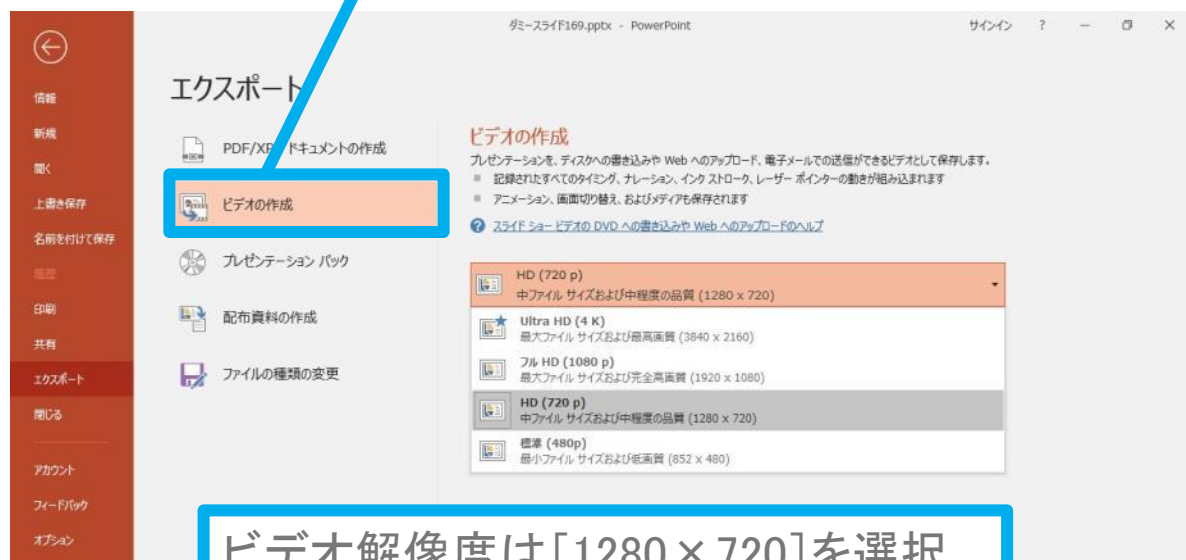


⑧スライドショーを最後まで進めて終了した後、「表示」タブ→「スライド一覧」を選択し、スライド一覧表示にして、各スライドの右下に設定された時間が表記されていることを確認後、PowerPoint を保存した上、一度 ファイルを閉じてください(新しく名前を付けて保存)。

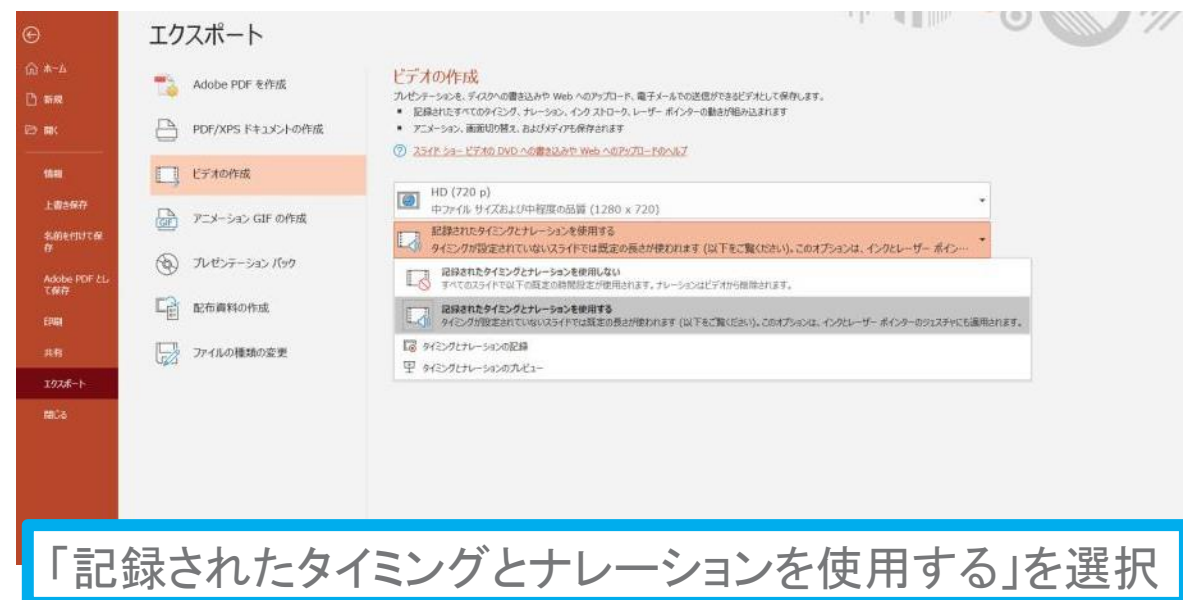
再度保存したファイルを開き、スライドショーにして、音声やスライドのタイミングに問題がないかご確認ください。問題があった場合、該当箇所から再度、記録を行ってください。

## Ⅱ.動画(MP4ファイル)への変換方法

### ⑨ 「ファイル」→「エクスポート」→「保存と送信」→「ビデオの作成」



ビデオ解像度は[1280×720]を選択



「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選択

「ビデオの作成」をクリックすると、「名前を付けて保存」というウィンドウが現れます。  
ファイル名を指定し、ファイル形式では[MP4形式]を選択してください。  
右下の「保存」をクリックすると、動画が作成され自動的に保存されます。

動画作成の進捗は、右下に表示されます。

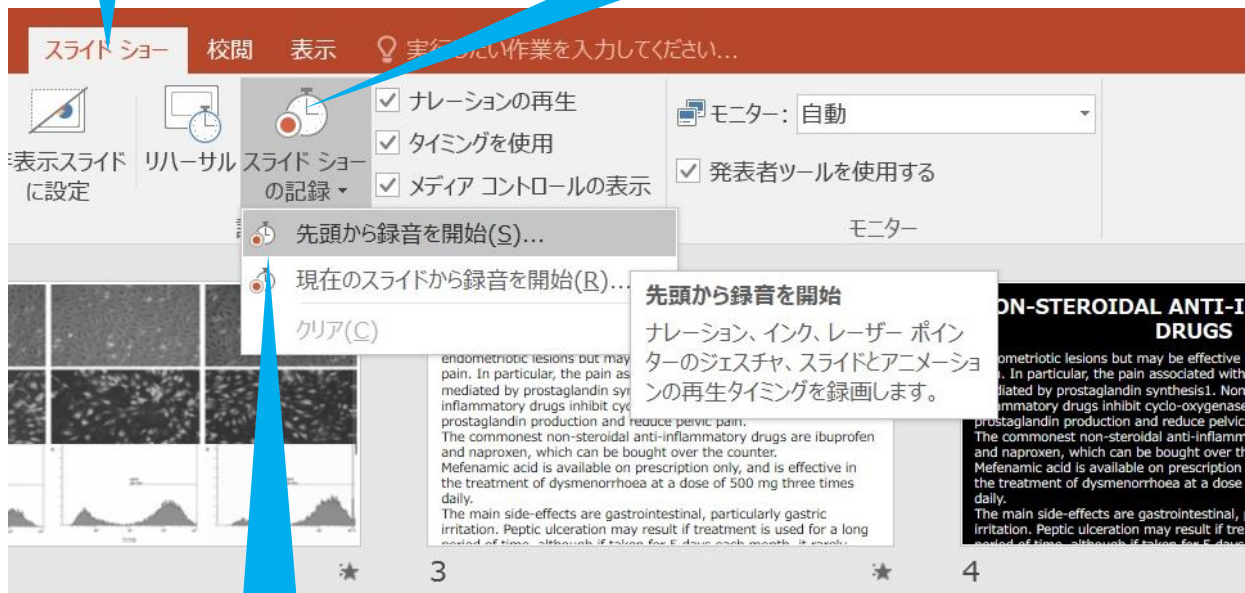
<音声付き動画の作成方法>

Windows  
PowerPoint2013・2016

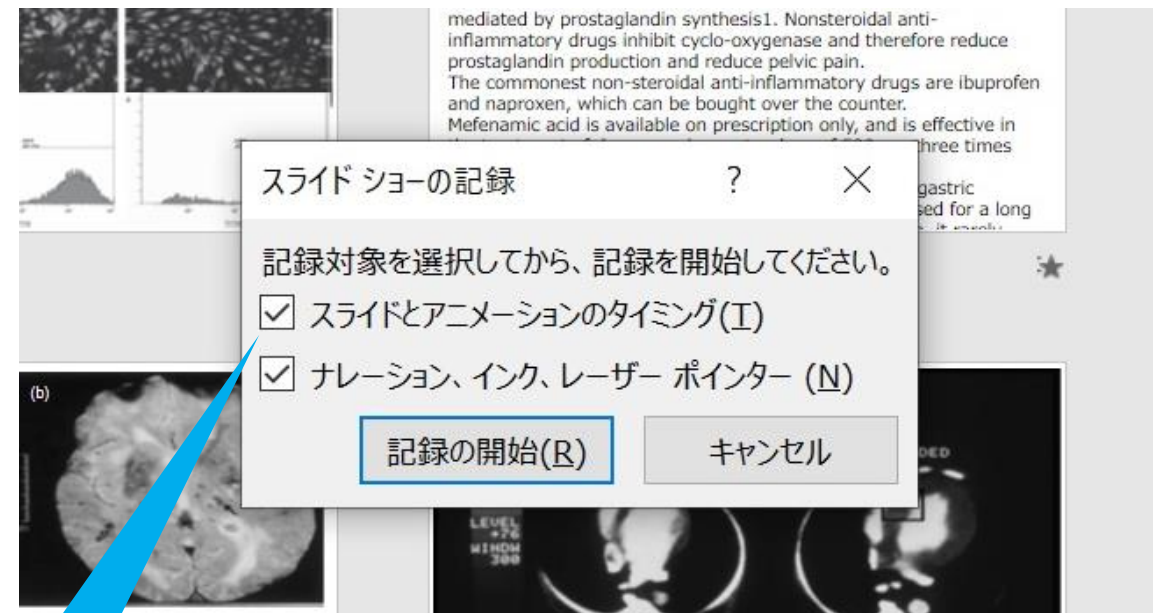
# I. 音声・スライド切り替えの記録方法

①「スライドショー」タブをひらく

②「スライドショーの記録」をクリック



③「先頭から録音を開始」をクリック



④「スライドとアニメーションのタイミング」、  
「ナレーション、インク、レーザーポインター」の  
両方にチェックが入っていることを確認し  
「記録の開始」をクリックして録音を開始する

- ⑤左上の「記録中」を確認し、プレゼンテーションを進める  
(タイトルスライド、及びスライドの切り替え時、音声途切れてしまうので、スライド表示後、一息おいてから話し始めてください)



- ⑥スライドショーを最後まで進めて終了した後、スライド一覧表示にして、各スライドの右下に時間が表記されていることを確認出来たらPowerPointを保存した上、データを一度閉じてください  
(新しく名前を付けて保存)。

再度、保存したファイルを開き、スライドショーにして、音声やスライドのタイミング等に問題がないかご確認ください。問題があった場合、該当箇所から再度、記録を行ってください。

## Ⅱ.動画(MP4ファイル)への変換方法

### ⑦ 「ファイル」→「エクスポート」→「保存と送信」→「ビデオの作成」を選択



ビデオ解像度は[1280×720]を選択

「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選択

最後に、「ビデオの作成」をクリックすると、すぐに「名前を付けて保存」というウィンドウが現れます。ファイル名を指定し、ファイル形式では[MP4形式]を選択します。右下の「保存」をクリックすると、動画が作成され自動的に保存されます。

動画作成の進捗は、右下に表示されます。

<音声付き動画の作成方法>

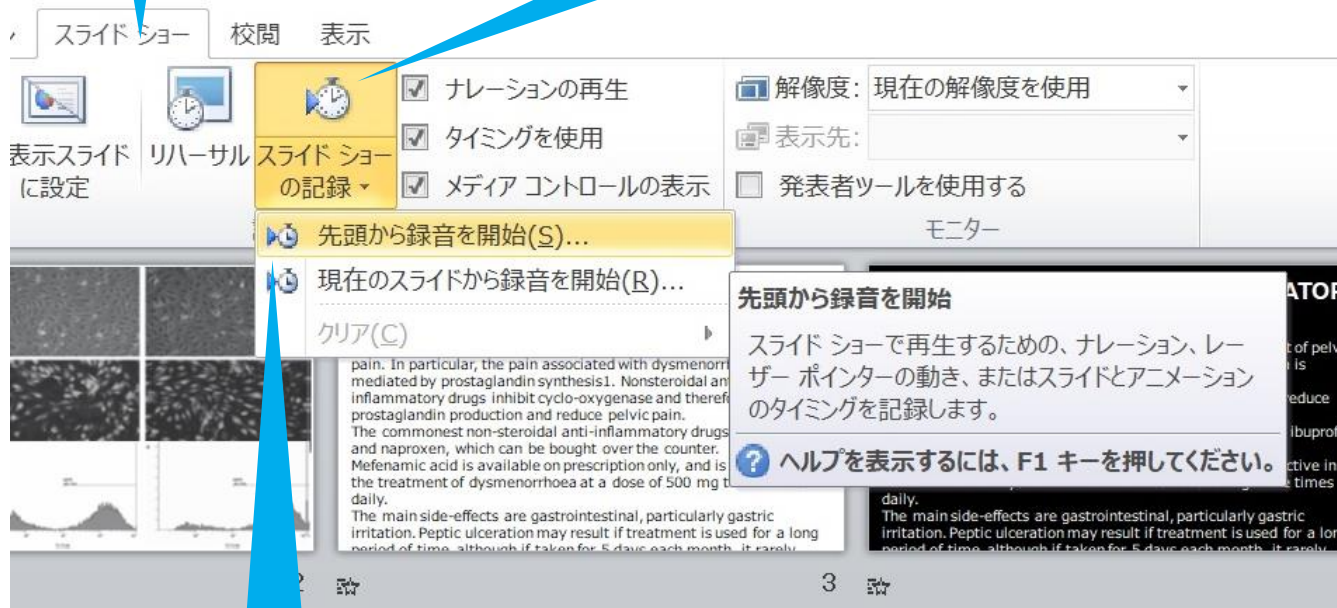
Windows  
PowerPoint2010



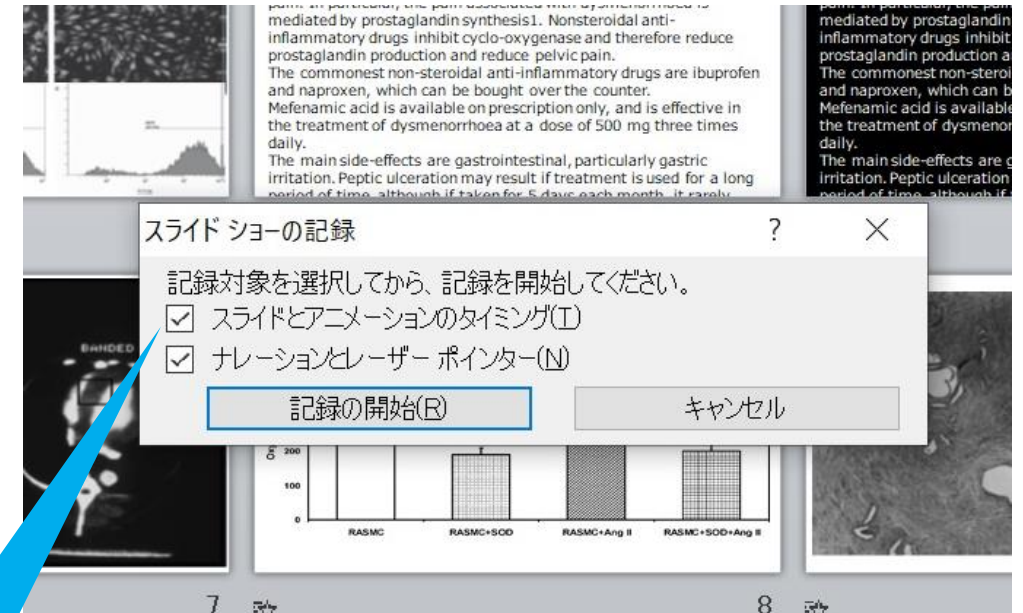
# I. 音声・スライド切り替えの記録方法

①「スライドショー」タブをひらく

②「スライドショーの記録」をクリック



③「先頭から録音を開始」をクリック



④「スライドとアニメーションのタイミング」「ナレーションとレーザーポインター」の両方にチェックが入っていることを確認し「記録の開始」をクリックして録音を開始する

- ⑤左上の「記録中」を確認し、プレゼンテーションを進める  
(タイトルスライド、及びスライドの切り替え時、音声が入り切れてしまうので、スライド表示後、一息おいてから話し始めてください)



- ⑥スライドショーを最後まで進めて終了した後、スライド一覧表示にして、各スライドの右下に時間が表記されていることを確認出来たらPowerPointを保存した上、データを一度閉じてください  
(新しく名前を付けて保存)。

再度、保存したファイルを開き、スライドショーにして、音声やスライドのタイミング等に問題がないかご確認ください。問題があった場合、該当箇所から再度、記録を行ってください。

## ⑦スライドを確認して問題なければ書き出しを行う 「ファイル」→「エクスポート」→「保存と送信」→「ビデオの作成」



ビデオ解像度は[1280×720]を選択

「記録されたタイミングとナレーションを使用する」を選択

最後に、「ビデオの作成」をクリックすると、すぐに「名前を付けて保存」というウィンドウが現れます。ファイル名を指定し、ファイル形式では[MP4形式]を選択します。右下の「保存」をクリックすると、動画が作成され自動的に保存されます。

動画作成の進捗は、右下に表示されます。

<音声付き動画の作成方法>

Mac  
PowerPoint for Mac 2019

# I. マイクの確認方法

「システム環境設定」→「サウンド」→「入力」をクリックし、入力デバイスが登録されていることを確認してください。

「選択した機器の設定」では試しに発声し、反応するか確認してください。

The image shows a sequence of steps to check microphone settings on a Mac. It starts with the System Preferences window, where 'System Environment Settings' is highlighted. An arrow points to the 'Sound' icon. A second window shows the 'Sound' settings, with the 'Input' tab selected. A red box highlights the 'Input Level' slider, and a blue callout explains that speaking into the microphone will cause the slider to move, indicating it is functional.

登録されていることを確認

①システム環境設定

システム環境設定

サウンド

②サウンド

サウンド

入力

③入力

サウンドを入力する装置を選択:

名前  
内蔵マイク

選択した装置の設定:

入力音量: [スライダー]  
入力レベル: [スライダー]

試しに発声し、「入力レベル」が反応すればマイクが機能している

環境ノイズリダクションを使用

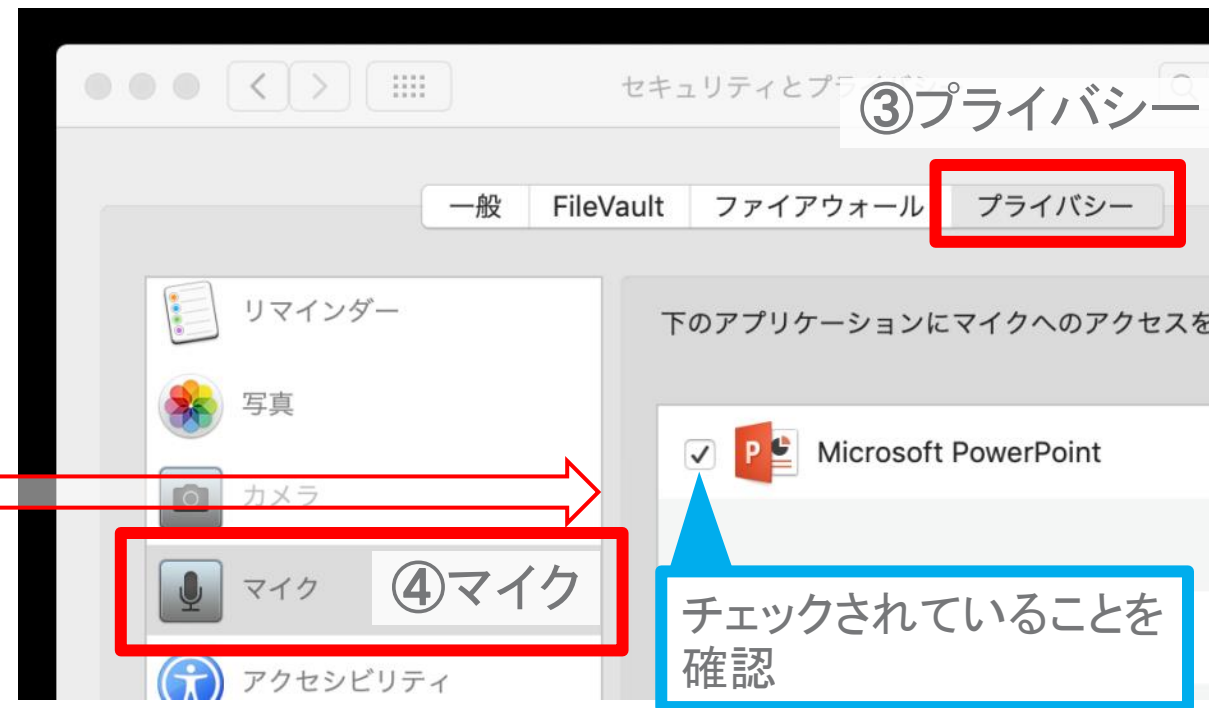
主音量: [スライダー] 消音

メニューバーに音量を表示

## Ⅱ . PowerPoint のマイク入力の確認

「システム環境設定」→「セキュリティとプライバシー」→「プライバシー」→「マイク」を選択し、PowerPointの項にチェックが入っていることを確認してください。

### ①システム環境設定

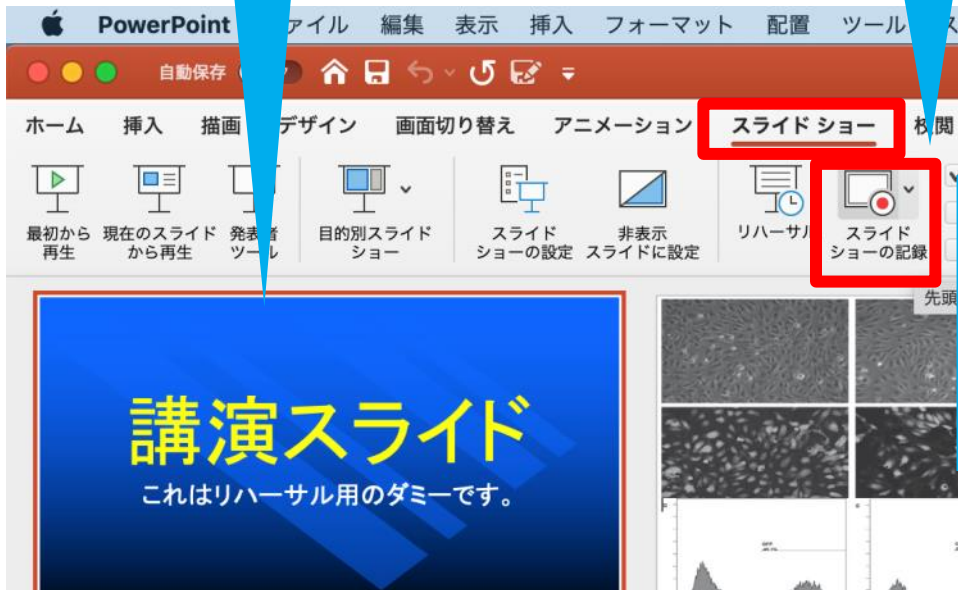


PowerPointでスライドを開き、1枚目のスライドが選択されているかご確認ください。  
「スライドショー」→「スライドショーの記録」をクリックすると、自動的に、画面がプレゼンの発表者ビューに切り替わり録音が始まります。

①1枚目が選択されている状態であることを確認

②カーソルを合わせたときに「先頭から録音を開始」という注釈が現れる場合があります

③クリックすると画面が切り替わり、録音が始まります



## IV.スライドショーの実施

通常通り、スライドショーを行ってください。

ペンやポインター等も使えますが、最終的に動画で記録されるのは、スライドを送るタイミングと音声のみです。

タイトルスライド、及びスライドの切り替え時には音声が途切れてしまう場合があります。

次のスライド表示後、一拍おいてから話し始めてください。

また、記録中に前のスライドに戻ると、戻ったスライドの録音を上書きされますのでご注意ください。



メニューから、ペン、蛍光ペン、ポインターを使用をしても、動画には記録されません



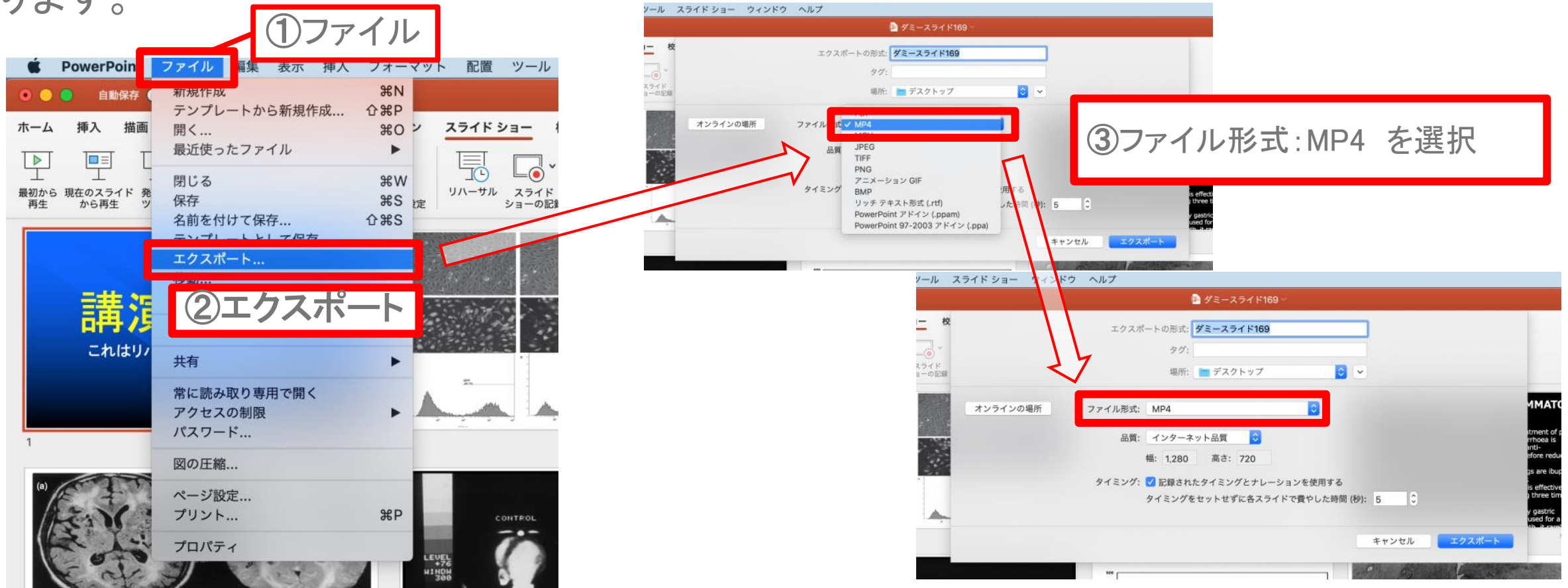
# V.スライドショーの終了

スライドショーを終え、左上の「スライドショーの終了」をクリックすると「今回のタイミングを保存しますか?」という質問が表示されます。「はい」をご選択ください。



# VI.保存先の選択

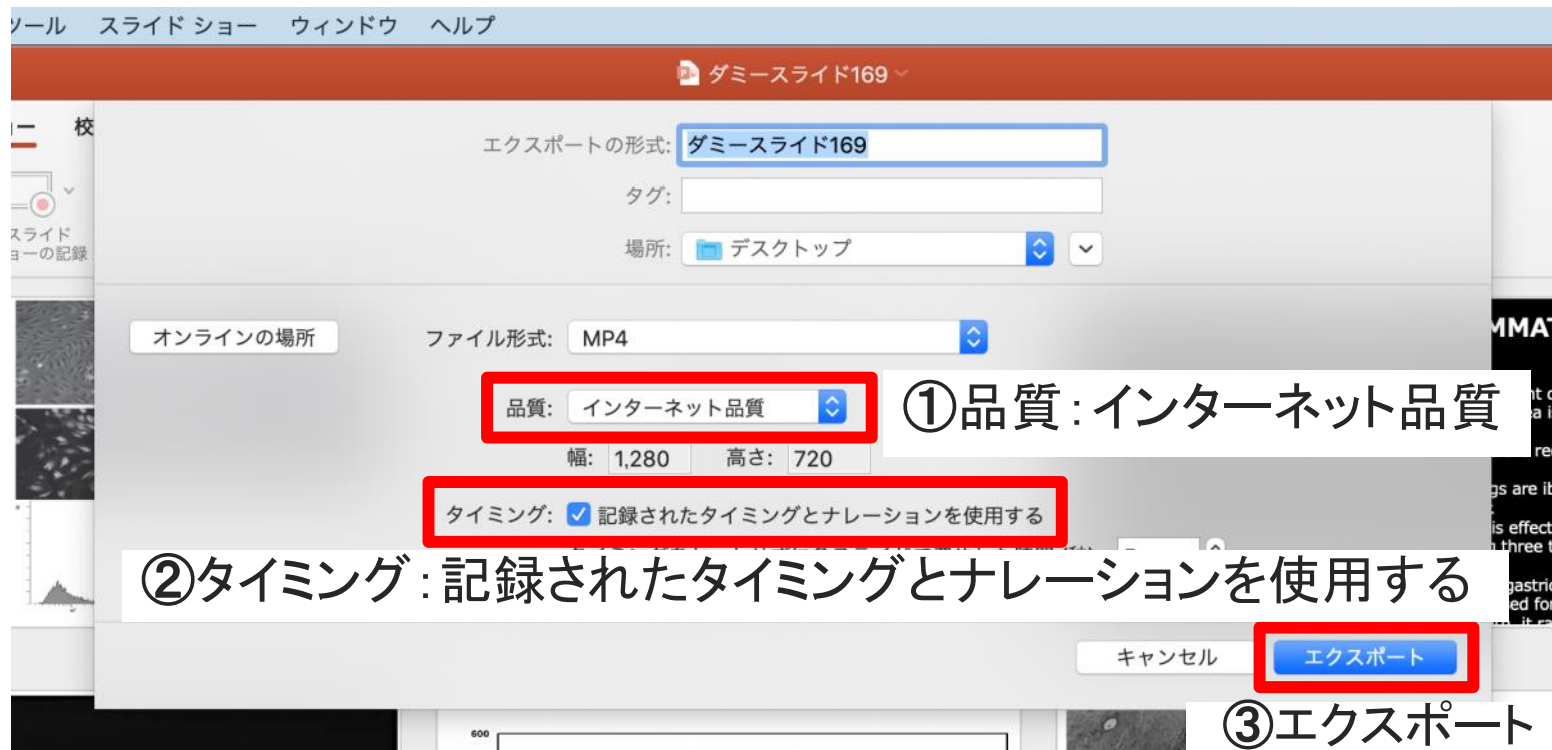
「ファイル」→「エクスポート」をクリックすると、ウィンドウが現れます。ファイル名、保存先を選択してください。ファイル形式で「MP4形式」を選択すると、詳細が設定できるようになります。



## VII.品質の選択、動画作成と保存

品質は「インターネット品質」を選択し「記録されたタイミングとナレーションを使用する」にチェックがついていることを確認してください。

「エクスポート」をクリックすると、動画が作成され、自動的に保存されます。



動画作成の進捗は、  
右下に表示される

